

第77回宗議会（常会）開会式での門首挨拶

本日ここに、第77回宗議会常会が招集され、議員各位には、挙って参集されましたこと、まことにご苦労様です。

はじめに、昨今、世界各地で頻発する自然災害、そして、今なお終息を見ることのない国家間での武力紛争により、多くの人の命や生活が脅かされていることに深い悲しみを覚えるとともに、被害を受けられた全ての方々に衷心よりお見舞いを申し上げ、一日も早く平穏な日常が取り戻されることを強く念じ上げます。

さて、宗門では、現在、各教区・各別院において、順次慶讃法要がお勤まりになっております。

このような時代であるからこそ、あらためて宗祖が顕かにされた本願念仏のみ教えを我が身に問いたずね、共に念仏申す歩みを確かめる機縁となることを念願する次第であります。

今常会は、かかる時代状況の中で、宗門の未来を見定めるべく、様々な重要施策について審議されることでもあります。

議員各位におかれては、公議公論を尽くされ、その本分を全うされるよう念願します。

（2025年5月29日）